

# 西いぶり定住自立圏共生ビジョン

---

北海道室蘭市

策	定	平成23年	3月23日
第1回	改訂	平成28年	3月30日
第2回	改訂	令和3年	3月31日
第1回	変更	令和4年	3月28日
第2回	変更	令和5年	3月23日

# 【目次】

## 第1章 定住自立圏共生ビジョンの改訂にあたって

- 1. 定住自立圏の概要と経過 . . . . . 1
- 2. 定住自立圏の名称及び構成市町 . . . . . 1
- 3. 定住自立圏共生ビジョンの目的・計画期間 . . . . . 1

## 第2章 定住自立圏に係る圏域の現状と課題

- 1. 人口の現状と課題 . . . . . 2
- 2. これまでの取組状況と社会情勢を見据えた今後の方向性 . . . . . 3

## 第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像 . . . . . 9

## 第4章 将来像の実現に向けた取組

- 1. 取組の体系 . . . . . 11
- 2. 生活機能の強化に係る具体的取組 . . . . . 12
- 3. 結びつきやネットワークの強化に係る具体的取組 . . . . . 23
- 4. 圏域マネジメント能力の強化に係る具体的取組 . . . . . 27
- 5. 共生ビジョン事業費一覧 . . . . . 28
- 6. 具体的取組における成果指標一覧 . . . . . 39

## 【資料編】

- 1. 西いぶり定住自立圏共生ビジョンの改訂経過 . . . . . 40
- 2. 西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿 . . . . . 41
- 3. 圏域の現況等 . . . . . 42

# 第1章 定住自立圏共生ビジョンの改訂にあたって

## 1. 定住自立圏の概要と経過

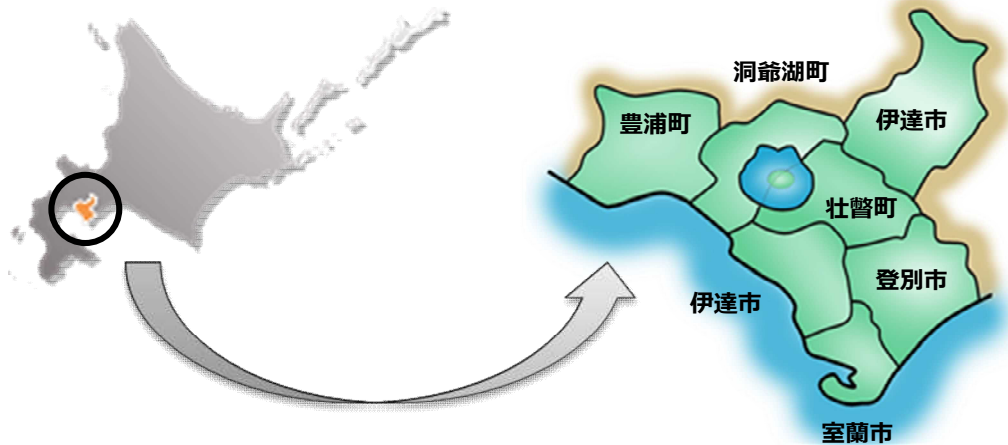
定住自立圏構想は、圏域を構成する中心市と関係市町が協定によって、連携と役割分担を行い、定住のための暮らしに必要な諸機能を確保するとともに、地域資源を活用した経済の活性化と交流の促進を図り、圏域として魅力あふれる地域を形成していくことを目指すものです。

室蘭市は、平成21年12月に、圏域の中心的な役割を担う意思を表明する「中心市宣言」を行い、宣言に賛同した登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町と西いぶり定住自立圏形成推進協議会を設置し連携する取組内容の検討を進め、平成22年9月には、各市町議会の議決を経て、室蘭市と5市町との間で1対1の定住自立圏形成協定を締結しました。

その後、5年間の取組実績や課題を踏まえ、平成28年3月には、新たな政策分野を追加するなど形成協定の一部を変更する協定を締結し、それぞれの分野において連携した取り組みを進めています。

## 2. 定住自立圏の名称及び構成市町

- (1) 定住自立圏の名称 西いぶり定住自立圏  
 (2) 定住自立圏の構成市町 室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町



## 3. 定住自立圏共生ビジョンの目的・計画期間

本共生ビジョンは、定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日総行応第39号総務事務次官通知）第6の規定により、西いぶり定住自立圏形成協定に基づき、関係市町が連携して推進する取組について、内容や実施スケジュール、事業費見込み等を記載するものです。

本共生ビジョンの計画期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間とし、毎年度所要の見直しを行います。

## 第2章 定住自立圏に係る圏域の現状と課題

### 1. 人口の現状と課題

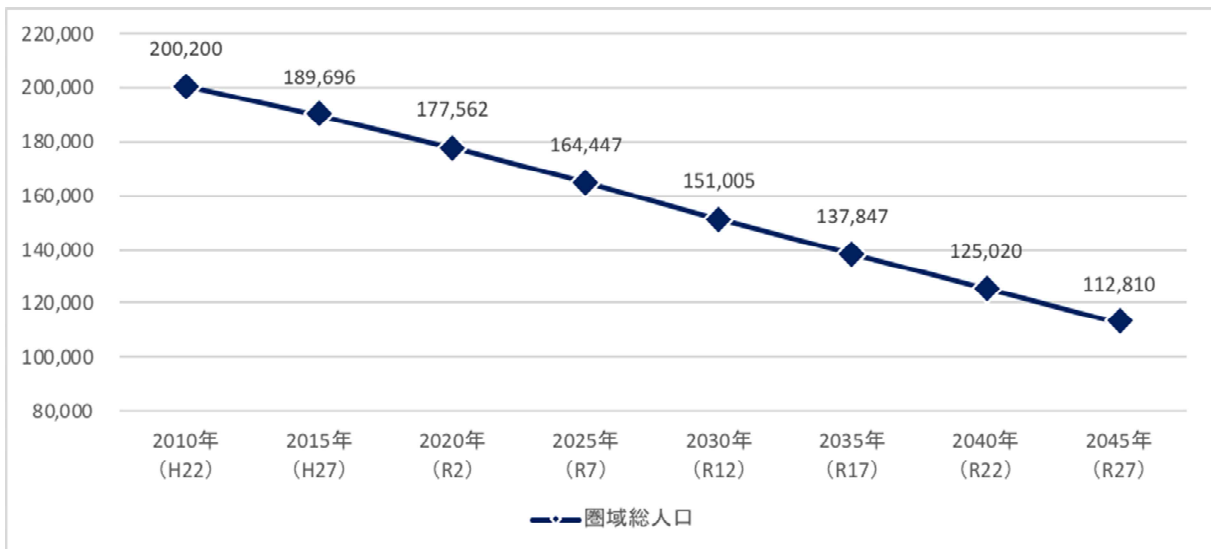
平成20年をピークに日本全体が人口減少社会を迎える中、平成22年に約20万人であった圏域人口はその後減少を続けており、平成30年公表の国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という）推計によれば、圏域の将来人口は、令和22年には約12万5千人、令和27年には11万3千人まで減少すると予測されています。

平成26年、国は少子高齢化の進展に的確に対応し人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への過度な人口集中を是正し、将来にわたり活力ある日本社会を維持することを目的に、「まち・ひと・しごと創生法」を制定しました。

圏域においても、平成27年には、各市町が人口の現状と将来展望を提示する「人口ビジョン」及び今後5年間の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「第1期総合戦略」を策定し、地域の強みを生かした取組を進め、5年目にあたる令和元年度には第1期における成果や課題を踏まえた「第2期総合戦略」を策定し、新たな取組を令和2年度からスタートしているところです。

今後、人口ビジョンにおける将来展望を実現するためには、各市町が総合戦略に基づく施策を効果的に推進することはもちろん、これまで以上に、中心市と関係市町の連携を強化し、経済活性化や魅力あふれる圏域の形成に資する取組を進める必要があります。

【圏域の人口推移】



出典：H22～H27 国勢調査（各年10月1日現在）、R2～R27：社人研推計値

## 2. これまでの取組状況と社会情勢を見据えた今後の方向性

これまで圏域では、平成 22 年 9 月に定住自立圏形成協定を締結し、途中、協定分野の追加変更を行いながら、協定に基づく 10 の分野において連携した取組を進めてきました。

その間、AI や Iot などの ICT 技術の台頭や、人生 100 年時代を豊かに過ごすため、生涯にわたって活躍できる社会の構築、多文化・多世代の共生など、圏域を取り巻く状況は大きく変化しています。

特に、2019 年（令和元年）末に発生した新型コロナウイルスによる感染症は、短期間において日本のみならず全世界に蔓延し、2020 年（令和 2 年）を境に私たちの生活は一変しました。コロナを契機にリモートワークやオンラインによる会議、イベント等の動きが加速し、新しい働き方や、コロナを踏まえた行事・イベントのあり方など、医療分野に関わらず、定住自立圏における様々な分野においてもウィズコロナに対応した連携が必要です。

現在の社会情勢を踏まえ、これまでの取組状況と今後の方向性について、以下に示します。

### 生活機能の強化に係る政策の分野

#### （1）医療・保健

##### ◆これまでの取組状況

圏域内における病院・診療所は、室蘭市の集積を中核としながら、各市町に医療施設が立地し、圏域の医師数、病床数はほぼ全道平均の水準にあります。医療の高度化が進む中、急性期・慢性期及び病院・診療所の役割分担による切れ目のない適正な医療提供を進めるため、「医師・医療機関間連携システム構築事業」による地域医療のネットワーク化を推進してきました。

また、圏域内の医療資源を生かし、休日・夜間の重症救急患者の受け入れ体制や周産期医療への支援、がんの予防や早期発見・治療に向けた各種検診や普及啓発に取り組んできました。

##### ◆今後の方向性

「医師・医療機関間連携システム」については、令和 2 年 11 月末時点で 27,830 人の住民が登録されており、今後は、圏域内の住民登録の促進をさらに図り地域医療のネットワーク化を推進することが必要です。

また、北海道が策定した地域医療構想における令和 7 年の必要病床数推計結果では、平成 29 年の病床数と比較して相当数の差があり、将来的な圏域における医療集積の維持確保に向けた取組が求められます。

さらに、将来にわたって持続可能な医療提供体制の確保に向け、自治体が行うべき支援のあり方について検討するほか、この度の新型コロナウイルスへの対応を踏まえ、未知の感染症に対する取組についても国や道との連携のもと検討していく必要があります。

また、受診数が伸び悩んでいる各種がん検診等については、予防や早期発見・治療につながる

よう医療機関と連携した取組が求められます。

## (2) 福祉

### ◆これまでの取組状況

圏域内における高齢者や障がい者等が安心して暮らせる地域を目指し、室蘭市社会福祉協議会に委託している成年後見支援センターの広域化を平成 28 年度より開始するとともに、圏域内に市民後見人を増やすため、後見人養成講座やフォローアップ研修を開催し、成年後見制度の普及に取り組んできたほか、DV 被害者支援のための女性シェルター活動へ支援などを行っています。

また、圏域内における居住地以外の保育所への広域入所など圏域全体での子育て支援の充実を図ってきました。

### ◆今後の方向性

成年後見制度の普及啓発のほか、市民後見人の活用に向けて、養成講座の受講者に対し成年後見人への移行促進や知識、モチベーション維持のための継続的な研修等、今後は必要となってきます。

また、圏域内の子育て環境の充実に向けては、安定した保育提供体制の確保等を図るため、まずは人材確保への対応として、保育士等の負担軽減や補助的保育業務等に従事できる子育て支援員の育成のほか、保育士等人材バンクの広域化などの取組が必要です。

#### ※子育て支援員

都道府県又は市町村により実施される子育て支援員研修を修了し、子育て支援分野の各事業等に従事する上で必要な知識や技術等を習得した者。

#### ※保育士等人材バンク

保育所等が安心して人材確保できるよう、保育所等での就労を希望する潜在保育士（保育所等に勤めていない有資格者）などの人材情報を登録したもの。

## (3) 防災

### ◆これまでの取組状況

圏域内には、20 年から 50 年の周期で噴火を繰り返し、大きな人的被害をもたらした事例もある有珠山があり、前回の噴火（平成 12 年）から約 20 年が経過しています。有珠山噴火の教訓も踏まえた西胆振圏域での連携が一層の防災体制強化につながることから、平成 23 年 9 月、6 市町による防災協定を締結し相互応援体制を構築するとともに、伊達市と 3 町が共同でコミュニティ FM 放送局を整備し、災害時の情報伝達手段を確保するなど、各市町において防災機能強化に向けた取組を進めてきました。

また、圏域内では 4 つの病院において、専門的な訓練を受けた災害派遣医療チーム（DMAT）が編成されており、救命活動の体制強化が図られているほか、圏域の自治体職員を対象に、災害時

に自治体職員が行う業務や、災害時の効果的な GIS の活用についての防災対応セミナーを実施するなど、防災人材の育成にも取り組んでいます。

#### ◆今後の方向性

今後も大規模災害、特に懸念される有珠山噴火に備え、各市町における防災機能の充実強化と相互連携・支援協力体制の強化や、災害ボランティアセンターとの連携、防災人材の育成に向けた取組を一層進めることが必要です。

##### ※災害派遣医療チーム（DMAT）

医師・看護師・救急救命士等で構成され、大規模災害や事故などの現場に概ね48時間以内に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チーム

平成27年3月現在、圏域内では、市立室蘭総合病院・日鋼記念病院・製鉄記念室蘭病院・伊達赤十字病院が、DMAT 指定医療機関として北海道から指定を受けている。

### （4）産業振興

#### ◆これまでの取組状況

圏域内の地域産業の振興に向けて、3市連携による高校生就職フォローアップ事業や西いぶり合同企業説明会などの雇用確保の取組や、金融機関と連携したクラウドファンディングの活用、ビジネス EXPO への出展による販路拡大など地域企業の活性化を図ってきました。

また、圏域においては、全国有数の温泉地や世界ジオパーク、縄文遺跡群、工場夜景、日本遺産である炭鉄港など特徴的な観光資源があり、これら資源を活用した観光プログラム等の開発のほか、道の駅等による集客力向上やネットワーク機能の強化、北海道登別洞爺広域観光圏協議会を中心とした統一的な情報発信やプロモーション活動など、広域観光の推進に取り組んでいます。

近年は、アジア圏を中心とした外国人観光客が増加傾向にありましたが、2019年（令和元年）末に発生した新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、外国人観光客は激減状態にあります。

#### ◆今後の方向性

これまで雇用確保の取組や企業支援を進めてきましたが、圏域の産業を支える担い手を確保するには、人を雇用できる企業等を増やしていくため、企業等が行う人材確保の取組や新たな事業展開への支援のほか、多様な雇用の場を創出するための創業支援等の取組がますます必要となってきます。

また、平成28年3月の北海道新幹線開通、平成30年6月に運行開始したフェリーや大型客船の寄港等により、外国人を含む観光客が圏域を訪れている中での新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、まずは圏域内の住民が地元や近隣での観光を楽しむ近距離観光を進めながら、ウィズコロナ、アフターコロナにも対応した滞在型・体験型観光を推進し、圏域への更なる観光客誘致に取り組み、インバウンド再開に向けて連携を進めることが必要です。

## (5) 環境

### ◆これまでの取組状況

圏域では、環境家計簿の普及など省エネや省資源に係る意識啓発事業や、6市町合同の一斉パトロールなど不法投棄防止に向けた啓発事業に連携して取り組み、住民の環境意識向上につながっているほか、木質ペレット・太陽光発電など再生可能エネルギーについて、公共施設や民間施設への導入促進に取り組み、圏域におけるCO2削減や再生可能エネルギーの利用促進に向けた住民や事業者への普及啓発につながっています。

### ◆今後の方向性

環境意識向上や不法投棄防止など意識啓発については継続した取組が重要であり、これまでの取組のほか、近年課題となっている食品ロスへの対応など、今後も6市町が連携し圏域全体で取り組むことが必要です。

また、圏域内では水素や地熱など更なる地域のエネルギー利用に向けた取組を進めていますが、近年は持続可能な開発目標（SDGs）やパリ協定により、低炭素社会から脱炭素社会へとシフトしていることから、今後は脱炭素社会の実現に向けて、圏域全体で再生可能エネルギー等の導入促進により一層取り組むことが必要です。

## (6) 教育

### ◆これまでの取組状況

圏域内の小中学校において、青少年科学館の出前講座や他市町の地域資源を活用した総合学習の実施など、広域的な学校教育を推進し、子どもたちの西胆振地域に対する理解を深める取組を進めてきました。

また、6市町合同の文化事業や少年スポーツ交流事業により、広域的な社会教育活動の推進を図ってきました。

### ◆今後の方向性

学校教育において、西胆振地域の歴史や資源などを子どもの頃から学習し、地域への愛着を育むことが将来的な人口定住につながることから、今後も継続的な取組を進めることが重要です。

社会教育では、各種事業の対象を圏域全体に拡大することで、住民の参加促進を図っており、今後はオンラインを活用した各種講座を開催するほか、中心市である室蘭市では、圏域住民が広く利用できる広域的な教育拠点として、室蘭市環境科学館・図書館、(仮称)室蘭市総合体育館など新たな施設整備が進められるなど、今後もソフト・ハード両面で広域的な社会教育活動を推進することが必要です。



## **結びつきやネットワークの強化に係る政策の分野**

### **(7) ICT ネットワーク**

#### **◆これまでの取組状況**

圏域では、不審者・火災情報やイベント・学校情報など地域に密着した生活情報のメール配信システムを共同で運用するほか、図書館を結ぶネットワーク構築により所蔵館以外での貸出・返却や検索・予約を可能とするなど、圏域住民の安全安心・利便性向上につながるネットワーク化を推進してきました。

そのほか、共同での学校図書システム構築や教育委員会管理のHPやメールサーバー等の共同運用、ヘルプデスクの共同運営など、各種システムの共同利用により、更新費用の縮減や運用の効率化・安定化を図ってきました。

#### **◆今後の方向性**

圏域住民の利便性向上のほか、システム更新費用の縮減・安定的な運用に効果があり、今後も継続して共同運用することが必要です。

### **(8) 地産地消**

#### **◆これまでの取組状況**

圏域には多様な農水産物があり、地元食材をテーマとしたイベント開催、圏域内の各種イベントへの出展など地産地消の推進に取り組み、地元食材の消費拡大を図ってきました。

#### **◆今後の方向性**

各種イベントの実施により地元食材の消費拡大に寄与しており、今後も地産地消の取組を進めるとともに、圏域内の地元での消費に限らず、外への消費拡大・販路拡大に向けた取組も必要です。

### **(9) 住民交流・移住促進**

#### **◆これまでの取組状況**

圏域内の市民活動団体を対象としたティーミーティングでの情報交換、3市合同施設見学会を通じての住民交流や、西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進協議会が実施する首都圏での移住イベントやリーフレット・SNSを活用した圏域PRによる移住促進の取り組みを進めてきました。

#### **◆今後の方向性**

住民交流、移住促進の取組では、これまで対面による実施が主流でしたが、ティーミーティングにおいては各市町からの参加を促すためオンラインによる開催、移住促進については、新型コ

コロナウイルス感染症を契機とした地方移住への関心が高まりを見せていることから、移住希望者にとって相談しやすい体制づくりのため、SNSの更なる活用やweb会議での相談等、従来とは手法を変えた取組が必要となってきます。

## **圏域マネジメント能力の強化に係る政策の分野**

### **(10) 人材育成**

#### **◆これまでの取組状況**

社会情勢の変化や住民ニーズの多様化・高度化に的確に対応するため、自治体職員の能力向上が求められており、6市町による合同職員研修のほか、室蘭工業大学と連携し、政策形成能力や課題解決能力の向上につながる研修を行い、圏域全体での職員能力の向上に努めてきました。

#### **◆今後の方向性**

今後少子高齢化を背景に急速に進行する人口減少社会において、複雑・多様化する行政課題への対応や活力ある地域社会に向けた創意工夫などが求められており、各種研修等を通じ、自治体職員をはじめとした人材育成を図ることが必要です。

## **住民意見等について**

### **◆西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会での主な意見**

学識経験者や各分野の関係者など民間委員で構成する「西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会」を設置し、共生ビジョンの策定や毎年度の変更等にあたり、意見を伺ってきました。

#### **【これまでの主な意見】**

- ・ 全般的に、定住自立圏として連携した取組を進めていることについて、一般住民に浸透していない。各市町が情報発信を強化し、周知啓発に努めてほしい。
- ・ 有珠山を抱える地域として、広域での訓練や人材育成について協議が必要 など

### **◆今後の方向性**

定住自立圏、広域連携の取組について、更なる住民周知が必要です。

また、これまで取り組んできた連携分野について、社会情勢に合わせ事業の見直し等を行うことで内容の充実を図り、各市町がより連携し取り組むことが必要です。

## 第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像

### まちの光が奏で合い、暮らしが輝き、未来を拓く西いぶり

西胆振圏域では、平成22年に室蘭市と5市町が定住自立圏形成協定を締結し、上記の将来像を掲げ、「医療」「防災」「観光」「環境」「教育」の生活機能分野、「ICTネットワーク」「地産地消」の結びつきやネットワーク分野、「人材育成」の圏域マネジメント分野を連携項目とし、各種事業に取り組み、平成28年3月には定住自立圏形成協定を変更し、「産業振興」「医療・保健」「福祉」「住民交流・移住促進」を新たな連携項目として追加・変更しました。

このことにより、一定程度幅広い連携が進んだ一方、少子高齢化の進行や大都市圏への人口集中等により、圏域人口は減少を続けており、今後も更なる減少が予測される中で、住民が安心して暮らし、圏域として魅力あふれる地域を形成するためには、中心市と各市町の連携と役割分担のもと、「定住」に必要な生活機能の確保や「自立」につながる経済基盤の強化に向けた取組を一層推進することが求められます。

そのため、現在の協定分野について、より一層内容の充実を図るため、連携事業の追加や、新型コロナウイルス感染症の状況も踏まえた、新たな日常に対応した事業の追加や見直し等を行いました。

西いぶり定住自立圏では、一つ一つのまちの輝きをさらに高めながら、住民が安心して暮らし、人・物・文化の交流により魅力を高め、未来に向けて確かな歩みを進めることを目的に、目指す将来像の実現に向かって、以下の方針のもと圏域のまちづくりを進めます。

#### ◇ 地域産業の振興と人の流れの創出による圏域の活性化

担い手確保に向けた企業の活性化支援、地場製品の消費拡大等による地域産業の振興、地域資源を活かした広域観光の推進や移住促進に連携して取り組み、定住・交流人口の増加につながる「ひと」の流れを創出し、圏域の活性化を目指します。

#### ◇ 安心して元気に暮らせる住みよい地域づくり

圏域内の医療機関の連携による地域医療体制の充実や医療資源を活かした健康づくりの推進、高齢者や障がい者、子育て世帯など誰もが安心できる地域福祉の推進、災害時の相互応援体制構築など防災体制の充実、脱炭素社会の実現に向けた環境意識の向上、ICTネットワークによる住民サービス向上に連携して取り組み、安心して元気に暮らせる住みよい地域づくりを目指します。

#### ◇ 未来を拓き地域で活躍する人材の育成

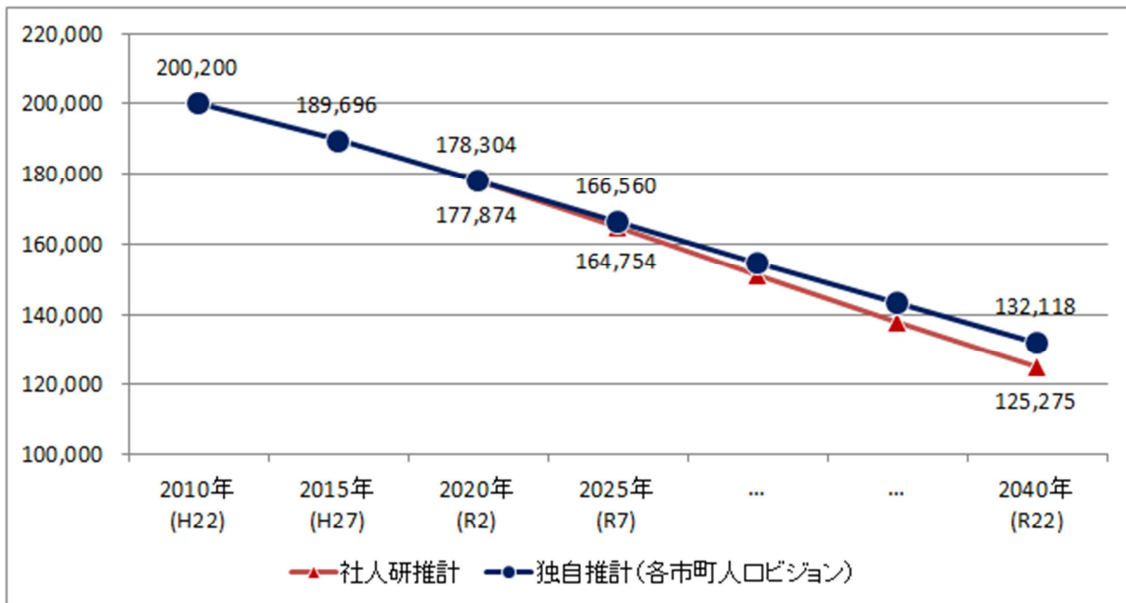
圏域の特性や資源を活かした学校教育活動の推進により将来を担う子どもたちの地元への愛着を深めるとともに、広域的な生涯学習活動の展開と住民の交流促進、自治体職員の政策形成能力の向上等により、圏域の未来を拓き地域で活躍する人材の育成を目指します。

## ■ 圏域人口の将来展望

圏域全体の将来人口については、各市町の人口ビジョンにおける将来展望を踏まえ、令和7年：約16万7千人（社人研推計より約2千人増加）、令和22年：約13万2千人（社人研推計より約7千人増加）と展望します。

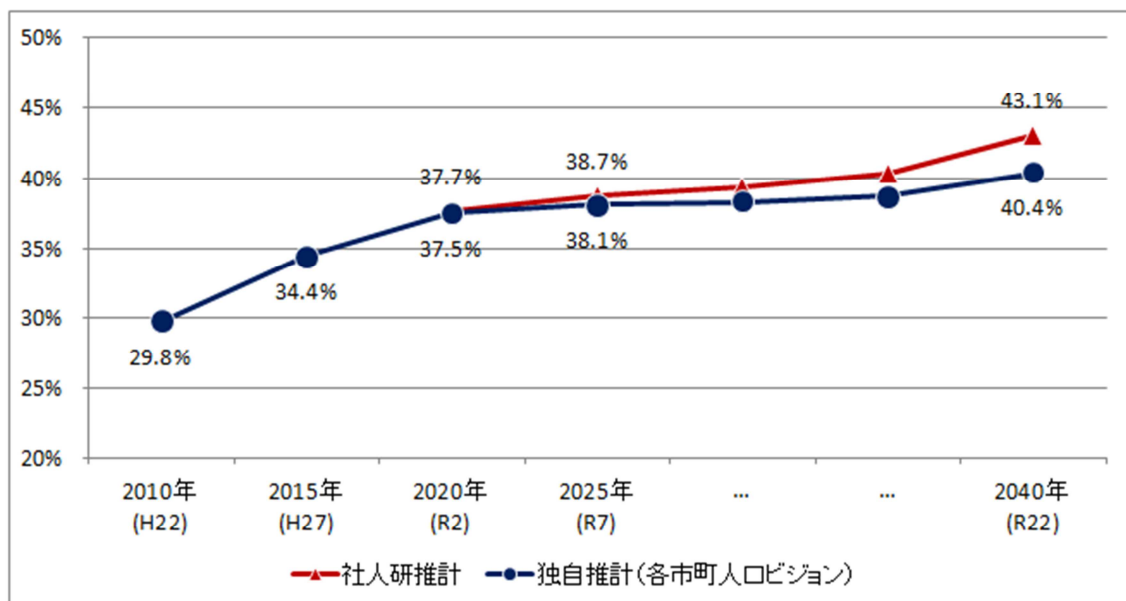
また、地域産業の振興等により若年層の人口流出抑制と流入促進を図ることで、圏域の将来における高齢化率について、令和7年：38.1%（社人計推計より0.6ポイント減少）、令和22年：40.4%（社人研推計より2.7ポイント減少）と展望します。

### 【圏域総人口の将来展望】



出典：H22～H27 国勢調査（各年10月1日現在）、R2～R22：各市町人口ビジョン

### 【圏域の高齢化率の将来展望】

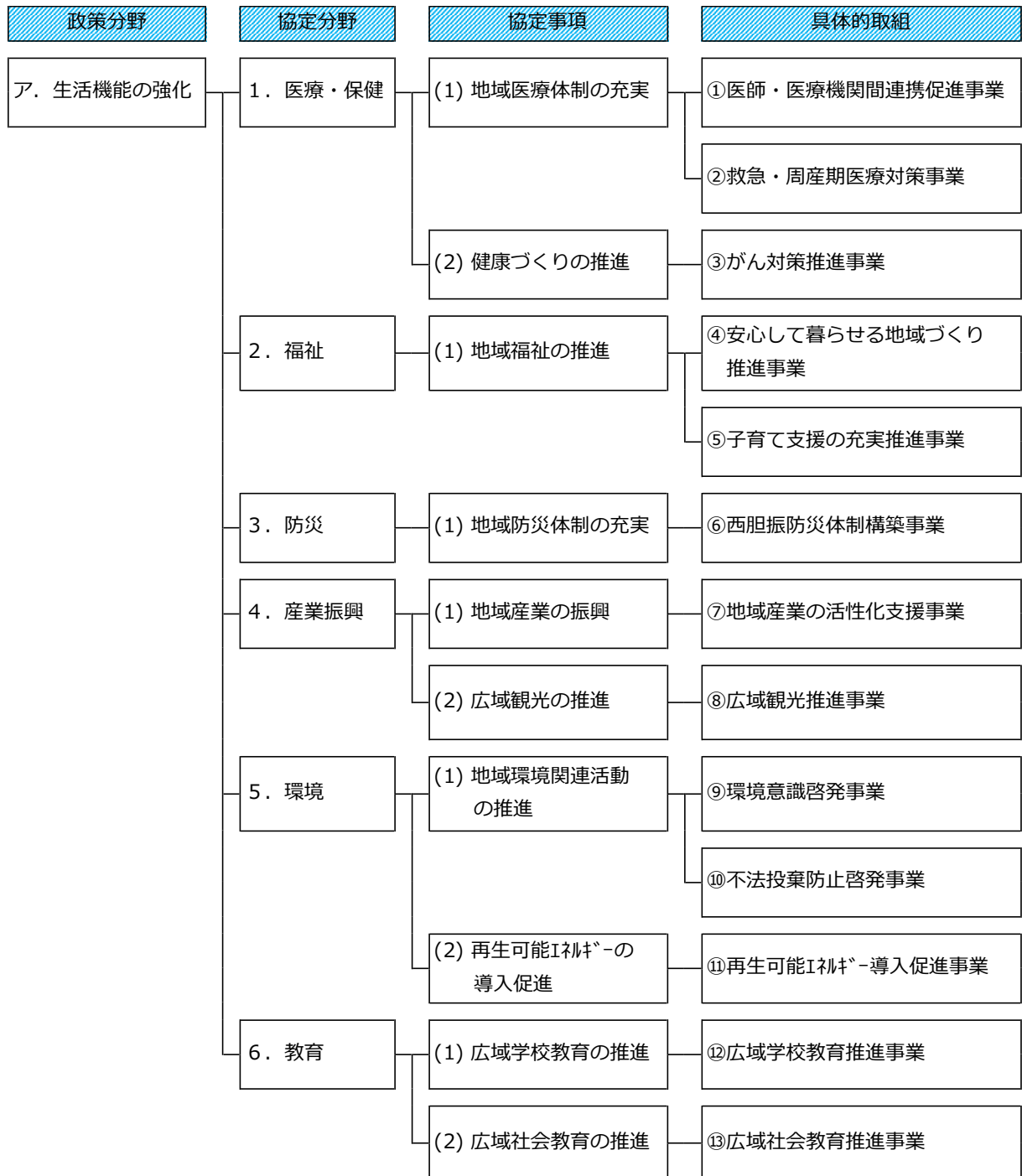


出典：H22～H27 国勢調査（各年10月1日現在）、R2～R22：各市町人口ビジョンより算出

## 第4章 将来像の実現に向けた取組

定住自立圏形成協定を踏まえ、生活機能、結びつきやネットワーク及び圏域マネジメント能力の強化に係る分野において以下の具体的取組を推進し、将来像の実現を目指します。

### 1. 取組の体系



政策分野	協定分野	協定事項	具体的取組
イ. 結びつきやネットワークの強化	1. ICTネットワーク	(1) 行政情報ネットワークの推進	⑭行政情報ネットワーク推進事業
	2. 地産地消	(1) 地場製品の消費拡大	⑮西いぶり食の魅力向上事業
	3. 住民交流・移住促進	(1) 住民交流の促進	⑯住民交流・相互理解促進事業
(2) 移住定住の促進		⑰多世代の移住促進事業	
ウ. 圏域マネジメント能力の強化	1. 人材育成	(1) 人材育成の推進	⑱合同職員研修事業

## 2. 生活機能の強化に係る具体的取組

### 2-1. 医療・保健

#### (1) 地域医療体制の充実

##### ◆形成協定の内容

圏域内における医療機関間の連携促進や救急医療体制の確保などにより、住民の安心を支える地域医療体制の充実を図る。

##### ◆具体的取組

事業名	①医師・医療機関間連携促進事業						
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町						
事業内容	診療情報等を関係する施設間で共有する「地域医療介護連携ネットワークシステム」について、医師会等とも連携しながら圏域内の施設等の参加や住民登録を促進し、西胆振地域におけるシステムネットワーク化を推進する。						
事業効果	多くの施設や住民がシステム参加することで、患者の診療情報等が施設間において双方向で共有でき、患者や医療従事者にとって煩雑な事務の省力化と継続性のある適正な医療の提供につながり、地域医療体制の充実が図られる。						
連携市町の役割分担	【室蘭市】 中心市として、各市町への情報提供及び圏域住民への周知等により登録を促進する。						
	【連携市町】 室蘭市と連携し、圏域住民への周知等により登録を促進する。						
事業費見込(千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
	2,376	2,376	2,376	2,376	2,376	11,880	
重要業績評価指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)		
	連携システム住民登録数		27,830人 (R2年度)		32,800人 (R7年度)		

事業名	②救急・周産期医療対策事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>医師会等と連携しながら基幹となる医療機関に対する必要な支援を行い、圏域における休日・夜間の重症救急患者の受け入れ体制やハイリスク分娩等の治療を必要とする周産期医療の確保を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域救急医療対策事業 [6市町]</li> <li>・小児救急医療支援事業 [6市町]</li> <li>・周産期医療確保事業 [6市町]</li> </ul>					
事業効果	休日・夜間における入院等を要する重症救急患者やハイリスク分娩等への医療体制確保が図られ、圏域住民の安心な暮らしにつながる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】 中心市として、救急医療等の体制確保に関し医師会等との調整を行う。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	【連携市町】 室蘭市と連携し救急医療等の体制確保に関し必要な協力を行う。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	158,806	158,806	158,806	158,806	158,806	794,030
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	広域救急医療実施機関数		7機関 (R2年度)		7機関 (R7年度)	

## (2) 健康づくりの推進

### ◆形成協定の内容

圏域内における医療の集積等を活かし、病気の予防・早期発見・早期治療に向けた取り組みなどにより、圏域住民の健康づくりの推進を図る。

### ◆具体的取組

事業名	③がん対策推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>圏域における医療資源を活かし、がんの予防や早期発見・早期治療に向けて、医療機関等と連携しながら各種検診や普及啓発事業等を実施することにより、圏域における総合的ながん対策の推進を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔がん検診普及推進事業 [6市町]</li> </ul>					
事業効果	各種検診の充実や普及啓発事業の実施等により、がんの予防・早期発見・早期治療につながり、圏域住民の健康寿命の延伸が図られる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】 医療機関等と連携し、がん対策に係る普及啓発等に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	【連携市町】 医療機関等と連携し、がん対策に係る普及啓発等に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	1,256	1,256	1,256	1,256	1,256	6,280
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	口腔がん検診受診者数		151人 (R2年度)		1,000人 (R3~R7年度)	



## 2-2. 福祉

### (1) 地域福祉の推進

#### ◆形成協定の内容

圏域内における高齢者や障がい者等が安心して暮らせるための地域づくりや子育て支援の充実などに連携して取り組み、地域福祉の推進を図る。

#### ◆具体的取組

事業名	④安心して暮らせる地域づくり推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>安心して暮らせる地域の実現に向けて、室蘭市社会福祉協議会に委託している成年後見支援センターやDV被害者支援のための女性シェルター活動について必要な支援を行うなど、圏域における地域福祉の推進を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室蘭成年後見支援センター [西いぶり2市3町] 運営委託 [室 登 豊 壮 洞]</li> <li>・市民後見人養成講座 [室 登 豊 壮 洞]</li> <li>・女性シェルター活動支援 [室 登 伊]</li> </ul>					
事業効果	認知症や障がい等により判断能力が不十分な方などが、地域で安心して生活できる環境整備が図られる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】 関係団体等と連携し、成年後見制度の普及啓発やDV被害者支援等に中心市として取り組む。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	【連携市町】 関係団体等と連携し、成年後見制度の普及啓発やDV被害者支援等に取り組む。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	15,298	15,298	15,298	15,298	15,298	76,490
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	センター相談件数		61件	(R2年12月末)	625件	(R3~R7年度)



事業名	⑤子育て支援の充実推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>安心して子育てできる環境づくりのため、圏域内における居住地以外の保育所への広域入所に関する対応や、子育て支援員研修会等実施による保育士等人材の確保など、圏域全体での子育て支援の充実を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所広域入所事業 [6市町]</li> <li>・子育て支援員研修会広域連携事業 [6市町]</li> <li>・保育士等人材広域バンク事業 [6市町]</li> </ul>					
事業効果	圏域における保育所広域入所や保育士等人材の確保に対応することにより、保護者の仕事と子育ての両立が図られ、圏域全体で安心して子育てできる環境の充実につながる。					
連携市町の役割分担	<p>中心市として、各市町と連携し居住地以外の保育所入所に関する調整の 【室蘭市】 ほか、子育て支援員研修会等を行う。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>室蘭市と連携し、居住地以外の保育所入所に関する調整のほか、子育て 【連携市町】 支援員研修会等の周知を行う。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	18,017	18,017	18,017	18,017	18,017	90,085
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	子育て支援員研修会受講者数		- (R2年度)		200人 (40人/年) (R3~R7年度)	
	バンク登録者内就労者数		- (R2年度)		5年間で80名 (R3~R7年度)	

## 2-3. 防災

### (1) 地域防災体制の充実

#### ◆形成協定の内容

有珠山噴火をはじめとする災害時の相互応援体制の構築などにより、圏域内における防災体制の充実を図る。

#### ◆具体的取組

事業名	⑥西胆振防災体制構築事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	3市3町による防災協定等に基づき、災害時における職員派遣や資機材、避難施設等の相互応援体制を構築するとともに、各市町における防災機能の充実強化を図る。					
事業効果	備蓄食糧、防災資機材、避難施設等の圏域内における相互融通、災害復旧等に関わる派遣支援等の強化など、圏域の防災機能の充実強化が図られる。					
連携市町の役割分担	各市町と連携し、相互応援体制を構築するとともに、防災機能の充実強化に向けて中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	【連携市町】 室蘭市と連携し、相互応援体制を構築するとともに、防災機能の充実強化に向けて取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	60,315	53,340	53,368	53,368	49,958	270,349
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	自主防災組織設置率		67.5% (R元年度)		72.5% (R7年度)	

## 2-4. 産業振興

### (1) 地域産業の振興

#### ◆形成協定の内容

圏域内における産業の担い手・雇用の確保や地域企業の活性化支援などに連携して取り組み、地域産業の振興を図る。

#### ◆具体的取組

事業名	⑦地域産業の活性化支援事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>圏域経済の活性化を図るため、圏域の資源を活用した新商品の創出や販路拡大の促進等により地場産業の振興、産業を支える担い手の確保・育成を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業等への助成や創業支援等による地域産業の活性化【6市町】</li> <li>・若年者等の就職支援や企業等の人材育成等による地域産業の活性化【6市町】</li> </ul>					
事業効果	地域企業の人材不足の解消につながり、地域産業の振興による圏域の経済活性化が図られる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】 企業活性化に向けた各種事業の周知と支援に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	【連携市町】 企業活性化に向けた各種事業の周知と支援に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	55,520	55,520	48,520	48,520	48,520	256,600
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	地域産業の活性化に向けた支援事業に取り組んだ件数		15事業 (R3年度)		現状より増加 (R7年度)	

## (2) 広域観光の推進

## ◆形成協定の内容

圏域内における観光資源を活用し、広域的な滞在型・体験型観光の推進を図る。
--------------------------------------

## ◆具体的取組

事業名	⑧広域観光推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>観光団体等と連携し、地域資源を活用した観光プログラム・ルート開発や各種調査、各観光施設整備やネットワーク機能の強化、圏域観光情報の統一的発信やプロモーション活動など、広域観光の推進を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登別洞爺広域観光圏協議会等負担金による各種事業〔6市町〕</li> <li>・観光施設整備事業〔各市町〕 など</li> </ul>					
事業効果	地域資源を活用した滞在型観光の推進、各観光施設の整備、統一的情報発信などにより、観光客の満足度や集客力の向上が図られ、圏域全体への誘客が促進される。					
連携市町の役割分担	<p>【室蘭市】 関係団体等と連携し、広域的観光サービス提供や基盤整備、情報発信に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>【連携市町】 関係団体等と連携し、広域的観光サービスや基盤整備、情報発信に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	284,067	284,067	284,067	284,067	284,067	1,420,335
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	観光入込客数		1,054万人 (R元年度)		1,277万人 (R7年度)	

## 2-5. 環境

### (1) 地域環境関連活動の推進

#### ◆形成協定の内容

省エネ・省資源などに関わる環境意識啓発や不法投棄の防止などに連携して取り組み、圏域内における環境関連活動の推進を図る。

#### ◆具体的取組

事業名	⑨環境意識啓発事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>環境家計簿の普及をはじめ、環境学習会の開催、環境啓発強調月間における連携事業の開催、環境活動団体との連携等により、圏域における住民や事業者の環境意識啓発を推進する。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境家計簿など環境強調月間における意識啓発事業 [6市町]</li> <li>・環境講演会・子どもを対象とした環境学習会等の開催 [各市町]</li> <li>・省エネ型街路灯設置助成等による環境意識の啓発 [各市町]</li> </ul>					
事業効果	関係市町と一体となった取組の実施により、圏域内の住民及び事業者における環境意識の向上が図られる。					
連携市町の役割分担	各市町から情報提供を受け、圏域内に情報発信するとともに、啓発事業					
	【室蘭市】の実施に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
事業費見込 (千円)	【連携市町】 室蘭市と連携し、啓発事業の実施・周知に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	41,942	41,942	41,942	41,942	41,942	209,710
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	各種啓発事業数		18事業 (H27~R1年度平均)		現状より増加 (R3~R7年度平均)	

事業名	⑩不法投棄防止啓発事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	不法投棄防止強調月間における連携事業をはじめ、民間事業者との連携等による監視体制の強化により不法投棄の防止啓発を推進する。 【主な事業内容】 ・六市町合同一斉不法投棄パトロール〔6市町〕 ・不法投棄防止強調月間での統一「ポスター、幟、看板」設置〔6市町〕 など					
事業効果	関係市町との連携による広域的な啓発事業及び監視事業により、不法投棄の防止、抑制が図られる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】 各市町から情報提供を受け、啓発・監視事業の実施・周知に中心市として取り組む。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	【連携市町】 室蘭市と啓発・監視事業の実施・周知に連携して取り組む。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	不法投棄件数		110件 (H27~R1年度平均)		現状より減少 (R3~R7年度平均)	

## (2) 再生可能エネルギーの導入促進

### ◆形成協定の内容

脱炭素社会の実現に向けて、圏域の資源を活用した再生可能エネルギー等の導入促進を図る。

### ◆具体的取組

事業名	⑪再生可能エネルギー導入促進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	脱炭素社会の実現に向けて、木質ペレット（伊達市産）、地熱、太陽光、風力、水素など地域資源を活用した再生可能エネルギー等について、公共施設や民間施設への導入促進に取り組むほか、利用促進に向けた周知啓発を図る。 【主な事業内容】 ・再生可能エネルギー利用促進に向けた情報交換や講演会開催〔6市町〕 ・公共・民間施設への再生可能エネルギーの導入促進〔6市町〕					
事業効果	地域資源を活用した再生可能エネルギー等の導入により、圏域におけるCO2削減が図られ、低炭素社会の実現に寄与する。					
連携市町の役割分担	中心市として、各市町から情報提供を受け周知啓発を図るとともに、再生可能エネルギー等の導入に連携して取り組む。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。 【室蘭市】					
	【連携市町】 室蘭市と連携し、再生可能エネルギー等の導入促進や周知啓発に取り組む。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	258,837	237,108	237,108	237,108	237,108	1,207,269
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	再生可能エネルギー等の導入事業数		76事業 (R元年度)		現状より増加 (R7年度)	
	再生可能エネルギー等導入に向けた普及啓発等事業数		5事業 (R2年度)		計25事業 (R3~R7年度)	

## 2-6. 教育

### (1) 広域学校教育の推進

#### ◆形成協定の内容

理科教育、ものづくり教育の充実や圏域の資源を活用した総合学習の推進などにより、広域的な学校教育活動の推進を図る。

#### ◆具体的取組

事業名	⑫広域学校教育推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>各市町の小中学校において、室蘭市環境科学館等の出前講座を行い、理科教育・ものづくり教育の充実を図るほか、各市町の地域資源等のリストを作成し学校への周知を行い、総合学習の時間等での利用を促進するなど、広域的な学校教育の推進を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学館広域出前講座 [6市町]</li> <li>・広域総合学習推進事業 [6市町]</li> </ul>					
事業効果	<p>子どもたちの理科離れが危惧されるなか、出前講座の実施等により、理科に対する興味関心が高まり、科学技術の理解促進につながるとともに、西胆振地域の歴史や他市町との関わりを学習することで、地元への愛着が深まり、将来的な定住につながる。</p>					
連携市町の役割分担	<p>各市町の求めに応じ出前講座を実施するほか、各市町から情報提供を受け、地域資源のリスト作成や学校への周知など、広域総合学習の推進に中心市として取り組む。 連携事業に係る室蘭市の経費を負担する。</p>					
	<p>室蘭市と連携し出前講座の実施に協力するほか、地域資源のリスト作成や学校への周知など、広域総合学習の推進に連携して取り組む。 連携事業に係る各市町の経費を負担する。</p>					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	826	826	826	826	826	4,130
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	科学館出前講座利用校数		2校 (R2年度)		科学館供用開始後に目標値を設定	
	広域総合学習実施校数		6校 (R2年度)		計50校 (R3~R7年度)	

## (2) 広域社会教育の推進

### ◆形成協定の内容

圏域内における社会教育事業や生涯学習人材の育成・活用などに連携して取り組み、社会教育活動の推進を図る。

### ◆具体的取組

事業名	⑬広域社会教育推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>各市町の社会教育事業や文化・スポーツ活動の広域開催、各種事業の広域周知を図り参加を促進するほか、生涯学習人材バンクの活用や室蘭工業大学との連携等による講師派遣等の相互協力、広域的な生涯学習拠点施設の整備など、社会教育活動の推進に連携して取り組む。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合同文化事業、スポーツ交流会等開催事業〔6市町〕</li> <li>・イベントカレンダー等周知啓発事業〔6市町〕</li> <li>・生涯学習人材バンク等人材活用事業〔6市町〕</li> <li>・生涯学習センター、室蘭市環境科学館・図書館、入江運動公園など広域的な拠点施設整備〔室〕</li> </ul>					
事業効果	各種事業の広域開催により、集客や参加者数の増加、経費の軽減等が図られるほか、室蘭市及び各市町の人材活用などにより、社会教育活動の推進が図られる。					
連携市町の役割分担	<p>中心市として、各市町から情報提供を受け、社会教育事業の企画・周知・実施に取り組むほか、各市町からの講師派遣要請等への協力や広域的な社会教育活動推進に必要なインフラを整備する。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>【室蘭市】</p> <p>社会教育事業の企画・周知・実施に連携して取り組むほか、室蘭市から【連携市町】の講師派遣要請等に協力する。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	4,334,232	759,779	555,772	3,772	3,772	5,657,327
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	合同文化事業入場者数		819人 (R元年度)		計2,500人 (R3~R7年度)	
	スポーツ交流会参加者数		395人 (R元年度)		計2,000人 (R3~R7年度)	



### 3. 結びつきやネットワークの強化に係る具体的取組

#### 3-1. ICT ネットワーク

##### (1) 行政情報ネットワークの推進

###### ◆形成協定の内容

圏域内における地域に密着した各種行政情報ネットワークの推進を図る。

###### ◆具体的取組

事業名	⑭行政情報ネットワーク推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>火災情報やイベント・学校情報など地域に密着した生活情報のメール配信システム、各市町の公共図書館を結ぶネットワーク、学校図書システム等の共同運営など、住民の利便性向上や効率的な運用につながる各種行政情報のネットワーク化を推進する。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西いぶり生活情報メール配信事業 [6市町]</li> <li>・図書館ネットワークサービス広域化事業 [室 登 伊]</li> <li>・学校図書システム広域化事業 [室 登]</li> </ul>					
事業効果	圏域住民の安全安心・利便性が向上するとともに、共同でのシステム構築及び運営により、行政コストの低減と効率的な運用が図られる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】 中心市として、システムを構築し関係市町と共同で運営する。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	【連携市町】 システムを室蘭市と共同で運営する。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	8,868	8,868	8,868	7,887	7,887	42,378
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	メール配信登録者数		35,628人 (R2年度)		40,000人 (R7年度)	
	所蔵館以外での図書貸出件数		17,320人 (R2年度)		28,000件 (R7年度)	

### 3-2. 地産地消

#### (1) 地場産品の消費拡大

##### ◆形成協定の内容

圏域内における地場産品等の消費拡大を図るため、相互に連携して地産地消の推進を図る。

##### ◆具体的取組

事業名	⑮西いぶり食の魅力向上事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>地元消費者に対し、安全な食材供給を促進するとともに、各種イベントへの出展や周知啓発活動などを通じて、地場産品の消費拡大を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域内イベントへの地場産品出展等啓発事業〔6市町〕</li> <li>・安全安心な地元農水産物の供給推進事業〔各市町〕</li> </ul>					
事業効果	圏域住民に対し、安全な地元農水産物の供給と地場産品のPRを行うことで、購買意欲の喚起と消費拡大が図られる。					
連携市町の役割分担	<p>安全な農水産物の供給を促進するとともに、各種イベントへの事業者参加の促進や周知啓発活動に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p>					
	<p>安全な農水産物の供給を促進するとともに、各種イベントへの事業者参加の促進や周知啓発活動に連携して取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	5,156	5,606	5,606	5,606	5,606	27,580
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	西いぶり食材のPRイベント など地産地消の取組数		1件	(R2年度)	40件	(R3~R7年度)

### 3-3. 住民交流・移住促進

#### (1) 住民交流の促進

##### ◆形成協定の内容

圏域の住民や団体の相互理解促進やネットワーク強化を図るため、相互に連携して住民交流の促進を図る。

##### ◆具体的取組

事業名	⑩住民交流・相互理解促進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>圏域の住民や団体の交流・相互理解促進に向けて、市民活動団体間の情報交換の場や各市町の住民を対象とした施設見学会の開催など、交流機会創出に連携して取り組む。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動団体交流イベント開催〔6市町〕</li> <li>・三市合同施設見学会開催〔室 登 伊〕</li> </ul>					
事業効果	住民や団体間の交流・相互理解が促進され、圏域における人材育成や連携強化が図られる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】			市民活動団体や住民対象の交流事業の企画・周知・実施に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。		
	【連携市町】			市民活動団体や住民対象の交流事業の企画・周知・実施に連携して取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。		
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	100	207	100	100	207	714
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	市民団体交流ティーマーケティング参加団体数		29団体 (R元年度)		48団体 (R7年度)	
	三市合同施設見学会参加者アンケートによる「とても良い」の評価		48.0% (H30~R1年度平均)		60.0% (R3~R7年度平均)	

## (2) 移住定住の促進

## ◆形成協定の内容

首都圏等への圏域の魅力発信や、移住者等が地域で活躍できる環境づくりなどにより、多世代の移住定住の促進を図る。

## ◆具体的取組

事業名	⑩多世代の移住促進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	圏域への多世代の移住促進に向けて、首都圏はじめ都市部への圏域の移住情報発信や、西いぶり「生涯活躍のまち」構想の策定と推進に連携して取り組む。 【主な事業内容】 ・西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業〔6市町〕					
事業効果	「生涯活躍のまち」構想の推進等により、元気な高齢者をはじめとする多世代の移住促進が図られ、圏域全体の人口定住につながる。					
連携市町の役割分担	各市町と連携し、圏域の移住情報発信や「生涯活躍のまち」構想の策定と推進に中心市として取り組む。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	【連携市町】 室蘭市と連携し、圏域の移住情報発信や「生涯活躍のまち」構想の策定と推進に取り組む。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	230	230	230	230	230	1,150
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	移住問い合わせ件数		275件 (H28~R1年度平均)		現状より増加 (H28~R1年度平均)	

## 4. 圏域マネジメント能力の強化に係る具体的取組

### 4-1. 人材育成

#### (1) 人材育成の推進

##### ◆形成協定の内容

大学と連携した各種研修の実施などにより、地域を牽引する人材の確保・育成を図る。

##### ◆具体的取組

事業名	⑩合同職員研修事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	新規採用職員や管理者研修など各種職員研修について、各市町職員の参加機会を提供し、合同での研修を実施するほか、室蘭工業大学と連携し政策形成や課題解決など職員の能力向上に関わる研修等を実施する。 【主な事業内容】 ・合同職員研修事業〔6市町〕 ・室蘭工業大学との連携研修事業〔6市町〕					
事業効果	各種研修の実施により、職員個々の資質と能力の向上が図られるとともに、各市町の職員間の連携強化が期待できる。					
連携市町の役割分担	<p>中心市として、各市町の求めに応じ合同職員研修を実施するほか、室蘭【室蘭市】工業大学と連携し政策形成など職員の能力向上に関わる研修を実施する。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>室蘭市と連携し、合同研修への職員参加に協力するほか、室蘭工業大学【連携市町】と連携し政策形成など職員の能力向上に関わる研修を実施する。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費見込 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
	2,424	2,424	2,424	2,424	2,424	12,120
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	合同職員研修事業数		7事業 (R2年度)		現状より増加 (R7年度)	

## 5. 共生ビジョン事業費一覧

### 5-1. 年度別事業費一覧

協定項目	事業名	事業費見込（千円）					
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計
生活機能の強化							
1 (1)	①医師・医療機関連携促進事業	2,376	2,376	2,376	2,376	2,376	11,880
	②救急・周産期医療対策事業	158,806	158,806	158,806	158,806	158,806	794,030
1 (2)	③がん対策推進事業	1,256	1,256	1,256	1,256	1,256	6,280
2 (1)	④安心して暮らせる地域づくり推進事業	15,298	15,298	15,298	15,298	15,298	76,490
	⑤子育て支援の充実推進事業	18,017	18,017	18,017	18,017	18,017	90,085
3 (1)	⑥西胆振防災体制構築事業	60,343	59,814	53,368	53,368	49,958	276,851
4 (1)	⑦地域産業の活性化支援事業	55,520	55,520	48,520	48,520	48,520	256,600
4 (2)	⑧広域観光推進事業	4,614,527	1,178,557	1,599,076	1,599,076	1,599,076	10,590,312
5 (1)	⑨環境意識啓発事業	41,942	41,942	41,942	41,942	41,942	209,710
	⑩不法投棄防止啓発事業	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000
5 (2)	⑪再生可能エネルギー導入促進事業	258,837	237,108	237,108	237,108	237,108	1,207,269
6 (1)	⑫広域学校教育推進事業	826	826	826	826	826	4,130
6 (2)	⑬広域社会教育推進事業	3,772	3,772	3,772	3,772	3,772	18,860
結びつきやネットワークの強化							
1 (1)	⑭行政情報ネットワーク推進事業	8,868	8,868	7,764	6,783	6,783	39,066
2 (1)	⑮西いぶり食の魅力向上事業	5,156	5,606	5,606	5,606	5,606	27,580
3 (1)	⑯住民交流・相互理解促進事業	100	207	100	100	207	714
3 (2)	⑰多世代の移住促進事業	230	230	230	230	230	1,150
圏域マネジメント能力の強化							
1 (1)	⑱合同職員研修事業	2,424	2,424	2,424	2,424	2,424	12,120
合 計		5,249,498	1,791,827	2,197,689	2,196,708	2,193,405	13,629,127

## 5-2. 市町別事業費一覧

## ① 医師・医療機関間連携促進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	2,376	2,376	2,376	2,376	2,376	11,880	
登別市	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	0	0	0	0	0	0	
豊浦町	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	0	0	0	0	0	0	
壮瞥町	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	0	0	0	0	0	0	
合計		2,376	2,376	2,376	2,376	2,376	11,880	

## ② 救急・周産期医療対策事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	広域救急医療対策事業費補助金	32,856 (14,205)	32,856 (14,205)	32,856 (14,205)	32,856 (14,205)	32,856 (14,205)	164,280 (71,025)	( )は各市町負担を除く室蘭市負担額
	小児救急医療支援事業費補助金	13,868 (8,501)	13,868 (8,501)	13,868 (8,501)	13,868 (8,501)	13,868 (8,501)	69,340 (42,505)	
	周産期医療確保事業費補助金	56,175 (24,286)	56,175 (24,286)	56,175 (24,286)	56,175 (24,286)	56,175 (24,286)	280,875 (121,430)	
登別市	広域救急医療対策事業負担金	8,389	8,389	8,389	8,389	8,389	41,945	
	小児救急医療支援事業負担金	2,414	2,414	2,414	2,414	2,414	12,070	
	周産期医療確保事業負担金	14,343	14,343	14,343	14,343	14,343	71,715	
伊達市	広域救急医療対策事業費負担金	6,142	6,142	6,142	6,142	6,142	30,710	
	小児救急医療支援事業費負担金	1,767	1,767	1,767	1,767	1,767	8,835	
	周産期医療対策事業費補助金	10,501	10,501	10,501	10,501	10,501	52,505	
豊浦町	広域救急医療対策事業費補助金	1,187	1,187	1,187	1,187	1,187	5,935	
	小児救急医療支援事業費補助金	342	342	342	342	342	1,710	
	周産期医療対策事業費補助金	2,030	2,030	2,030	2,030	2,030	10,150	
壮瞥町	広域救急医療対策事業費負担金	958	958	958	958	958	4,790	
	小児救急支援事業費負担金	276	276	276	276	276	1,380	
	周産期医療対策事業費補助金	1,638	1,638	1,638	1,638	1,638	8,190	
洞爺湖町	広域救急医療対策事業費補助金	1,975	1,975	1,975	1,975	1,975	9,875	
	小児救急医療支援事業費補助金	568	568	568	568	568	2,840	
	周産期医療対策事業費補助金	3,377	3,377	3,377	3,377	3,377	16,885	
合計		158,806	158,806	158,806	158,806	158,806	794,030	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。

## ③がん対策推進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	口腔がん検診普及推進事業	757	757	757	757	757	3,785	( )は各市町負担を除く室蘭市負担額
		(261)	(261)	(261)	(261)	(261)	(1,305)	
登別市	口腔がん検診普及推進事業負担金	171	171	171	171	171	855	
伊達市	口腔がん検診普及推進事業負担金	137	137	137	137	137	685	
豊浦町	口腔がん検診普及推進事業	61	61	61	61	61	305	
壮瞥町	口腔がん検診普及推進事業負担金	57	57	57	57	57	285	
洞爺湖町	口腔がん検診普及推進事業	73	73	73	73	73	365	
合計		1,256	1,256	1,256	1,256	1,256	6,280	

## ④安心して暮らせる地域づくり推進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	成年後見支援センター事業	8,953	8,953	8,953	8,953	8,953	44,765	
	市民後見人養成研修事業	51	51	51	51	51	255	
	女性シェルター運営費補助金	600	600	600	600	600	3,000	
登別市	成年後見支援センター広域化事業(高齢者)	2,406	2,406	2,406	2,406	2,406	12,030	
	成年後見支援センター広域化事業(障がい者)	807	807	807	807	807	4,035	
	市民後見人フォローアップ研修事業	50	50	50	50	50	250	高齢者(一般財源:38) 障がい者(一般財源:12)
	民間シェルター運営補助金	300	300	300	300	300	1,500	
伊達市	NPO法人ウィメンズネット・マサカーネ運営事業補助金	100	100	100	100	100	500	
豊浦町	成年後見支援センター負担金	770	770	770	770	770	3,850	
	市民後見人フォローアップ研修事業	51	51	51	51	51	255	
壮瞥町	成年後見支援センター負担金	365	365	365	365	365	1,825	
	市民後見人フォローアップ研修事業	50	50	50	50	50	250	
洞爺湖町	成年後見支援センター委託料	745	745	745	745	745	3,725	
	市民後見人フォローアップ研修事業	50	50	50	50	50	250	
合計		15,298	15,298	15,298	15,298	15,298	76,490	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。



## ⑤子育て支援の充実推進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	保育所広域入所事業	874	874	874	874	874	4,370	
	子育て支援員研修会事業	1,554	1,554	1,554	1,554	1,554	7,770	
	保育士等人材広域バンク事業	284	284	284	284	284	1,420	
登別市	特定教育・保育施設等給付費	8,196	8,196	8,196	8,196	8,196	40,980	
	子育て支援員養成等事業負担金	162	162	162	162	162	810	
	保育士等人材広域バンク事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	子どものための教育・保育給付費負担金	4,597	4,597	4,597	4,597	4,597	22,985	
	子育て支援員研修会事業	118	118	118	118	118	590	
	保育士等人材広域バンク事業	0	0	0	0	0	0	
豊浦町	保育所広域入所事業	0	0	0	0	0	0	
	子育て支援員研修会事業	22	22	22	22	22	110	
	保育士等人材広域バンク事業	0	0	0	0	0	0	
壮瞥町	管外入所負担金	2,152	2,152	2,152	2,152	2,152	10,760	
	子育て支援員研修会事業	18	18	18	18	18	90	
	保育士等人材広域バンク事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	保育所広域入所事業	0	0	0	0	0	0	
	子育て支援員研修会事業	40	40	40	40	40	200	
	保育士等人材広域バンク事業	0	0	0	0	0	0	
合計		18,017	18,017	18,017	18,017	18,017	90,085	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。

## ⑥ 西胆振防災体制構築事業

市町名	事業名	事業費見込 (千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	災害救助用物資備蓄整備事業	5,763	5,763	5,763	5,763	5,763	28,815	
	防災備蓄庫整備事業		6,446				6,446	
登別市	防災対策強化事業費	2,194	2,194	2,194	2,194	2,194	10,970	
伊達市	防災センター運営事業	767	136	136	136	136	1,311	
	コミュニティFM放送局事業経費	22,309 (11,674)	22,309 (11,674)	22,309 (11,674)	22,309 (11,674)	22,309 (11,674)	111,545 (58,370)	( )は各町負担を除く伊達市負担額
豊浦町	コミュニティFM放送局事業経費	198	198	198	198	198	990	
	自主防災組織育成支援事業	417	417	417	417	417	2,085	
	防災行政無線維持管理業務	9,174	5,830	5,830	5,830	2,420	29,084	
壮瞥町	防災設備運営事業	3,118	3,118	3,118	3,118	3,118	15,590	
	火山防災推進事業	5,053	2,053	2,053	2,053	2,053	13,265	
	コミュニティFM運営事業	3,699	3,699	3,699	3,699	3,699	18,495	
洞爺湖町	FM放送局運営事業	4,296	4,296	4,296	4,296	4,296	21,480	
	防災機能強化事業	3,355	3,355	3,355	3,355	3,355	16,775	
合計		60,343	59,814	53,368	53,368	49,958	276,851	

## ⑦ 地域産業の活性化支援事業

市町名	事業名	事業費見込 (千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	ものづくり創出支援事業	10,676	10,676	10,676	10,676	10,676	53,380	
登別市	ものづくり創出支援事業負担金	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
	商談会等出展補助金	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	創業支援事業費	7,575	7,575	7,575	7,575	7,575	37,875	
	若年者等キャリアカウンセリング事業費	3,879	3,879	3,879	3,879	3,879	19,395	
伊達市	地場産業活性化推進事業	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	6,250	
	地場産品研究・開発事業等助成金	500	500	500	500	500	2,500	
	地域貢献型チャレンジショップ支援事業補助金	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	24,000	
豊浦町	雇用対策委託事業	800	800	800	800	800	4,000	
	企業化促進雇用創出応援事業	7,300	7,300	300	300	300	15,500	
	とよら住宅リフォーム券事業	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	
壮瞥町	新商品開発・販路開拓支援事業	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000	
	起業化促進事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	住宅等リフォーム支援事業	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
洞爺湖町	洞爺湖町チャレンジショップ支援事業	5,540	5,540	5,540	5,540	5,540	27,700	
合計		55,520	55,520	48,520	48,520	48,520	256,600	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。

## ⑧ 広域観光推進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	観光推進連絡会議負担金	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	観光振興イベント等推進事業費補助金	7,273	7,273	7,273	7,273	7,273	36,365	
	白鳥大橋記念館運営管理委託料	25,689	25,689	25,689	25,689	25,689	128,445	
	観光施設整備事業	0	39,116	39,116	39,116	39,116	156,464	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	1,056	1,056	1,056	1,056	1,056	5,280	
	室蘭岳山麓総合公園周辺地区民間活力導入事業		23,793	24,943	24,943	24,943	98,622	
	環境科学館・図書館整備事業	566,902					566,902	
	環境科学館運営管理委託料		41,999	41,999	41,999	41,999	167,996	
	入江運動公園整備事業	3,663,793	309,900	1,177,317	1,177,317	1,177,317	7,505,644	
	総合体育館運営管理委託料		33,575	33,575	33,575	33,575	134,300	
祝津公園サッカー場整備事業	99,765	446,107				545,872		
登別市	観光ホスピタリティ推進事業補助金	900	900	900	900	900	4,500	
	観光振興特別対策事業補助金	44,852	44,852	44,852	44,852	44,852	224,260	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	2,335	2,335	2,335	2,335	2,335	11,675	
伊達市	だて観光協会観光振興事業補助金	29,233	29,233	29,233	29,233	29,233	146,165	
	観光物産館運営管理委託料	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	38,250	
	だて歴史文化ミュージアム運営管理事業	32,170	32,170	32,170	32,170	32,170	160,850	
	大滝交流施設運営委託料	22,213	22,213	22,213	22,213	22,213	111,065	
	北黄金貝塚運営管理事業	3,146	3,146	3,146	3,146	3,146	15,730	
	縄文遺跡世界遺産登録推進事業	2,303	2,303				4,606	
	縄文遺跡世界遺産保存活用推進経費			362	362	362	1,086	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	917	917	917	917	917	4,585	
豊浦町	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	2,951	2,951	2,951	2,951	2,951	14,755	
	観光協会運営補助金	27,045	27,045	27,045	27,045	27,045	135,225	
	道の駅とようら管理運営委託料	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	26,500	
	小幌駅維持管理委託料	5,424	5,424	5,424	5,424	5,424	27,120	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	152	152	152	152	152	760	
	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	2,073	2,073	2,073	2,073	2,073	10,365	
壮瞥町	観光振興事業補助金	4,560	4,560	4,560	4,560	4,560	22,800	
	オロレスキー場運営事業	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	24,000	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	759	759	759	759	759	3,795	
	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	2,238	2,238	2,238	2,238	2,238	11,190	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。

洞爺湖町	観光振興対策補助金	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	49,500	
	高砂貝塚保存整備事業	23,884	23,884	23,884	23,884	23,884	119,420	
	道の駅・水の駅運営事業	9,683	9,683	9,683	9,683	9,683	48,415	
	縄文遺跡世界遺産登録推進事業	430	430	430	430	430	2,150	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	1,338	1,338	1,338	1,338	1,338	6,690	
	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493	12,465	
	トップセールス旅客誘致活動負担金	300	300	300	300	300	1,500	
合 計		4,614,527	1,178,557	1,599,076	1,599,076	1,599,076	10,590,312	

### ⑨ 環境意識啓発事業

市町名	事業名	事業費見込 (千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	環境啓発推進事業	381	381	381	381	381	1,905	
	交通エコロジー教室開催事業	157	157	157	157	157	785	
	公共施設省エネ化推進事業	28,907	28,907	28,907	28,907	28,907	144,535	
	街路灯設置費助成事業	11,529	11,529	11,529	11,529	11,529	57,645	
登別市	総合的な環境保全の推進経費	808	808	808	808	808	4,040	
伊達市	環境家計簿等作成	0	0	0	0	0	0	
豊浦町	街路灯設置事業	20	20	20	20	20	100	
壮瞥町	環境意識啓発事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	環境意識啓発事業	140	140	140	140	140	700	
合 計		41,942	41,942	41,942	41,942	41,942	209,710	

### ⑩ 不法投棄防止啓発事業

市町名	事業名	事業費見込 (千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	不法投棄防止事業	285	285	285	285	285	1,425	
登別市	不法投棄等防止経費	225	225	225	225	225	1,125	
伊達市	不法投棄防止等対策事業	421	421	421	421	421	2,105	
豊浦町	不法投棄防止事業	242	242	242	242	242	1,210	
壮瞥町	不法投棄防止啓発事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	不法投棄等防止啓発事業	27	27	27	27	27	135	
合 計		1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。

## ⑪再生可能エネルギー導入促進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	環境産業拠点形成展開事業	2,162	2,162	2,162	2,162	2,162	10,810	
登別市	再生可能エネルギー普及促進事業費	552	340	340	340	340	1,912	
伊達市	ペレットプラント運営管理事業	70,133	70,133	70,133	70,133	70,133	350,665	
豊浦町	バイオガスプラント整備事業	133,793	133,793	133,793	133,793	133,793	668,965	
壮瞥町	地熱エネルギー活用事業	42,517	21,000	21,000	21,000	21,000	126,517	
洞爺湖町	地熱資源活用事業	9,680	9,680	9,680	9,680	9,680	48,400	
合計		258,837	237,108	237,108	237,108	237,108	1,207,269	

## ⑫広域学校教育推進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	科学館出前講座事業	0	0	0	0	0	0	
	広域総合学習推進事業	794	794	794	794	794	3,970	
登別市	青少年科学館広域出前講座事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	科学館・室工大出前講座	21	21	21	21	21	105	
豊浦町	科学館出前講座事業	0	0	0	0	0	0	
壮瞥町	科学館出前講座事業	11	11	11	11	11	55	
洞爺湖町	科学館出前講座事業	0	0	0	0	0	0	
合計		826	826	826	826	826	4,130	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。

## ⑬ 広域社会教育推進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	広域社会教育推進事業	0	0	0	0	0	0	
	西いぶり定住自立圏文化事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	6市町スポーツ交流会	248	248	248	248	248	1,240	
	学習機会シェア事業	148	148	148	148	148	740	
登別市	西いぶり定住自立圏文化事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	6市町スポーツ交流会	143	143	143	143	143	715	
	社会教育活動周知事業	0	0	0	0	0	0	
	学習機会シェア事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	西いぶり定住自立圏文化事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	6市町スポーツ交流会	104	104	104	104	104	520	
	社会教育活動周知事業	0	0	0	0	0	0	
	学習機会シェア事業	0	0	0	0	0	0	
豊浦町	社会教育活動周知事業	0	0	0	0	0	0	
	6市町スポーツ交流会	21	21	21	21	21	105	
	学習機会シェア事業	0	0	0	0	0	0	
壮瞥町	6市町スポーツ交流会	18	18	18	18	18	90	
	社会教育活動周知事業	0	0	0	0	0	0	
	学習機会シェア事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	社会教育活動周知事業	55	55	55	55	55	275	
	6市町スポーツ交流会	35	35	35	35	35	175	
	学習機会シェア事業	0	0	0	0	0	0	
合計		3,772	3,772	3,772	3,772	3,772	18,860	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。

## ⑭ 行政情報ネットワーク推進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	484	484				968	
	図書館ネットワークシステム運用経費	3,501	3,501	3,501	3,501	3,501	17,505	
	学校図書システム運用経費	432	432	432	432	432	2,160	
登別市	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	284	284				568	
	図書館ネットワークサービス広域化事業費	2,060	2,060	2,060	2,060	2,060	10,300	
	学校図書システム広域化事業費	267	267	267	267	267	1,335	
伊達市	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	204	204				408	
	図書館ネットワークシステム運用経費	1,504	1,504	1,504	523	523	5,558	
豊浦町	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	32	32				64	
壮瞥町	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	24	24				48	
洞爺湖町	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	76	76				152	
合計		8,868	8,868	7,764	6,783	6,783	39,066	

## ⑮ 西いぶり食の魅力向上事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	地場産品出展等啓発事業	0	450	450	450	450	1,800	室蘭まかなの祭町同窓会
登別市	地場水産物消費拡大事業補助金	300	300	300	300	300	1,500	登別漁港まつり
伊達市	地産地消イベント	1,150	1,150	1,150	1,150	1,150	5,750	だて食のフェスティバル、だて農業・漁業・大物産まつり
豊浦町	地場産品出展等啓発事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
壮瞥町	地場産品出展等啓発事業	66	66	66	66	66	330	
	地産地消イベント	700	700	700	700	700	3,500	そうべつりんごまつり
洞爺湖町	グローバルギャップ維持継続支援事業補助金	1,140	1,140	1,140	1,140	1,140	5,700	
	地場産品出展等啓発事業	800	800	800	800	800	4,000	
合計		5,156	5,606	5,606	5,606	5,606	27,580	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。

## ⑩ 住民交流・相互理解促進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	三市合同施設見学会	0	0	0	0	0	0	
	市民活動団体交流事業「ティーミング」	100	100	100	100	100	500	
登別市	三市合同施設見学会	0	0	0	0	0	0	
	市民活動団体交流促進事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	三市合同施設見学会	0	107	0	0	107	214	
	市民活動団体交流促進事業	0	0	0	0	0	0	
豊浦町	市民活動団体交流促進事業	0	0	0	0	0	0	
壮瞥町	市民活動団体交流促進事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	市民活動団体交流促進事業	0	0	0	0	0	0	
合計		100	207	100	100	207	714	

## ⑪ 多世代の移住促進事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業	0	0	0	0	0	0	
登別市	西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業	230	230	230	230	230	1,150	
豊浦町	西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業	0	0	0	0	0	0	
壮瞥町	西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業	0	0	0	0	0	0	
合計		230	230	230	230	230	1,150	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。



## ⑱ 合同職員研修事業

市町名	事業名	事業費見込(千円)						備考
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	合計	
室蘭市	合同職員研修事業	785	785	785	785	785	3,925	
	室蘭工業大学との連携研修事業	0	0	0	0	0	0	
登別市	合同職員研修事業	619	619	619	619	619	3,095	
	室蘭工業大学との連携研修事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	合同職員研修事業	764	764	764	764	764	3,820	
	室蘭工業大学との連携研修事業	30	30	30	30	30	150	
豊浦町	合同職員研修事業	53	53	53	53	53	265	
壮瞥町	合同職員研修事業	56	56	56	56	56	280	
洞爺湖町	合同職員研修事業	117	117	117	117	117	585	
	室蘭工業大学との連携研修事業	0	0	0	0	0	0	
合計		2,424	2,424	2,424	2,424	2,424	12,120	

※予算なしで実施する事業については予算額「0」と表記。

## 6. 具体的取組における成果指標一覧

### 西いぶり定住自立圏共生ビジョンに基づく各事業のKPI進捗状況

【具体的取組】	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標値
①医師・医療機関間連携促進事業	連携システム住民登録数	[R2年度] 27,830人	[R7年度] 32,800人
②救急・周産期医療対策事業	広域救急医療実施機関数	[R2年度] 7機関	[R7年度] 7機関
③がん対策推進事業	口腔がん検診受診者数	[R2年度] 151人	[R3～R7年度] 計1,000人
④安心して暮らせる地域づくり推進事業	成年後見支援センター相談件数	[R2年度] 61件 (12月末)	[R3～R7年度] 625件
⑤子育て支援の充実推進事業	子育て支援員研修会受講者数	-	[R3～R7年度] 計200人
	バンク登録者内就労者数	-	[R3～R7年度] 計80名
⑥西胆振防災体制構築事業	自主防災組織設置率	[R元年度] 67.5%	[R7年度] 72.5%
⑦地域産業の活性化支援事業	地域産業の活性化に向けた支援事業に取り組んだ件数	[R2年度] 15事業	[R7年度] 現状より増加
⑧広域観光推進事業	観光入込客数	[R元年度] 1,054万人	[R7年度] 1,277万人
⑨環境意識啓発事業	各種啓発事業数	[H27～R1年度平均] 18事業	[R3～R7年度平均] 現状より増加
⑩不法投棄防止啓発事業	不法投棄件数	[H27～R1年度平均] 110件	[R3～R7年度平均] 現状より減少
⑪再生可能エネルギー導入促進事業	再生可能エネルギー等導入事業数	[R元年度] 76事業	[R7年度] 現状より増加
	再生可能エネルギー等導入に向けた普及啓発等事業数	[R2年度] 5事業	[R3～R7年度] 計25事業
⑫広域学校教育推進事業	科学館広域出前講座利用学校数	[R2年度] 2校	科学館供用開始後に設定
	広域総合学習実施学校数	[R2年度] 6校	[R3～R7年度] 計50校
⑬広域社会教育推進事業	合同文化事業入場者数	[R元年度] 819人	[R3～R7年度] 計2,500人
	スポーツ交流会参加者数	[R元年度] 395人	[R3～R7年度] 計2,000人
⑭行政情報ネットワーク推進事業	メール配信サービス登録者数	[R2年度] 35,628人	[R7年度] 40,000人
	所蔵館以外での広域図書貸出件数	[R2年度] 17,320件	[R7年度] 28,000件
⑮西いぶり食の魅力向上事業	西いぶり食材のPRイベントなど地産地消の取組数	[R2年度] 1件	[R3～R7年度] 計40件
⑯住民交流・相互理解促進事業	市民団体交流ティーミーティング参加団体数	[R元年度] 29団体	[R7年度] 48団体
	三市合同施設見学会参加者アンケートによる「とても良い」の評価	[H30～R1年度平均] 48.0%	[R3～7年度平均] 60.0%
⑰多世代の移住促進事業	移住問い合わせ件数	[H27～R1年度平均] 275件	[R3～R7年度平均] 現状より増加
⑱合同職員研修事業	合同職員研修事業数	[R2年度] 7事業	[R7年度] 現状より増加

**西いぶり定住自立圏共生ビジョン**  
**資料編**

## 1. 西いぶり定住自立圏共生ビジョンの改訂経過

- R2. 8. 3 第1回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
- R2. 8. 7 第1回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 副市町長会
- R2. 8.18 第1回西いぶり定住自立圏形成推進協議会
- R2. 9. 3 第1回西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会  
(定住自立圏事業の取組実績、共生ビジョン改訂の考え方 など)
- R2.11.17 第2回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会 (書面開催)
- R2.11.18 第2回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 副市町長会 (書面開催)
- R2.11.30 第2回西いぶり定住自立圏形成推進協議会  
(共生ビジョン改訂の検討状況、新規事業 など)
- R2.12.25 西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会委員へ意見照会  
(共生ビジョン改訂状況について)
- R3. 1.18 第3回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
- R3. 1.22 第3回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 副市町長会
- R3. 1.29 第3回西いぶり定住自立圏形成推進協議会  
(共生ビジョン改訂案 など)
- R3. 2. 5 第2回西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会
- R3. 2. 5～ 共生ビジョン (改訂素案) パブリックコメント実施  
R3. 2.19
- R3. 3.31 西いぶり定住自立圏共生ビジョン改訂

## 2. 西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿

区 分		氏 名	所 属
学識経験者		(座長) 永井 真也	国立大学法人 室蘭工業大学
連携 分野	医療・保健	佐藤 弘太郎	公益社団法人 室蘭市医師会
		大浦 哲	一般社団法人 胆振西部医師会
	福祉	高木 康	社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会
		澤田 乃基	学校法人 北斗文化学園
	防災	佐藤 重理	NPO 法人 有珠火山の会
		川南 恵美子	洞爺湖有珠火山マイスターネットワーク
	産業振興	松村 隆三	公益財団法人 室蘭テクノセンター
		三宅 大輔	室蘭銀行協会
	環境	石田 敏博	環境ネットむろらん
		粟津 勉	伊達市環境美化推進員
	教育	松原 條一	NPO 法人 登別自然活動支援組織モモンガくらぶ
		加藤 康大	NPO 法人 そうべつ地遊スポーツクラブ
	ICT	(副座長) 引地 政征	日本工学院北海道専門学校
	地産地消	神崎 敏夫	伊達市観光物産館農産物販売協議会
住民交流・ 移住促進	石崎 勝彦	NPO 法人 室蘭 NPO 支援センター	
人材育成	-		
公募委員		永井 信久	

### 3. 圏域の現況等

#### (1) 人口

【市町別人口の推移】

市町名	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (R2)	2025年 (R7)	...	2040年 (R22)
室蘭市	94,533	88,564	82,369	76,003		59,045
登別市	51,500	49,625	47,218	44,798		35,899
伊達市	36,275	34,995	33,584	31,988		26,894
豊浦町	4,528	4,291	4,077	3,826		3,354
壮瞥町	3,232	2,922	2,700	2,501		1,999
洞爺湖町	10,132	9,299	8,356	7,444		4,927
圏域合計	200,200	189,696	178,304	166,560		132,118

出典：H7～H27 国勢調査（各年 10 月 1 日現在）、R2～R22：各市町人口ビジョン

【市町別 65 歳以上人口の推移】

市町名	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (R2)	2025年 (R7)	...	2040年 (R22)
室蘭市	27,699	30,118	29,983	27,543		21,698
登別市	14,612	16,602	17,684	17,223		15,153
伊達市	11,040	12,107	12,741	12,541		11,521
豊浦町	1,556	1,534	1,552	1,473		1,245
壮瞥町	1,249	1,238	1,256	1,212		1,007
洞爺湖町	3,566	3,738	3,726	3,550		2,740
圏域合計	59,722	65,337	66,942	63,542		53,364

出典：H7～H27 国勢調査（各年 10 月 1 日現在）、R2～R22：各市町人口ビジョン

【市町別高齢化率の推移】

市町名	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (R2)	2025年 (R7)	...	2040年 (R22)
室蘭市	29.3%	34.0%	36.4%	36.2%		36.7%
登別市	28.4%	33.5%	37.5%	38.4%		42.2%
伊達市	30.4%	34.6%	37.9%	39.2%		42.8%
豊浦町	34.4%	35.7%	38.1%	38.5%		37.1%
壮瞥町	38.6%	42.4%	46.5%	48.5%		50.4%
洞爺湖町	35.2%	40.2%	44.6%	47.7%		55.6%
圏域全体	29.8%	34.4%	37.5%	38.1%		40.4%

出典：H7～H27 国勢調査（各年 10 月 1 日現在）、R2～R22：各市町人口ビジョン

## (2) 医療

【市町別病院・診療所の状況】

市町名	病院									一般診療所			
	施設数			病床数						施設数			病床数
	精神	一般	総数	精神	感染	結核	療養	一般	総数	有床	無床	総数	
室蘭市	1	6	7	420	4	24	383	1,311	2,142	3	52	55	41
登別市		6	6	694			465	158	1,317	2	17	19	22
伊達市	1	2	3	230			332	270	832	3	23	26	57
豊浦町		1	1					60	60		4	4	
壮瞥町	1	1	2	200			180		380		1	1	
洞爺湖町		2	2				348	160	508		8	8	
圏域合計	3	18	21	1,544	4	24	1,708	1,959	5,239	8	105	113	120

出典：北海道保健統計年報（平成 29 年 10 月 1 日現在）

【人口千人あたり医師数・病床数】

市町名	医師数	人口千人あたり 医師数	病床数	人口千人あたり 病床数
室蘭市	272	3.129	2,183	25.535
登別市	54	1.104	1,339	27.671
伊達市	70	2.025	889	26.017
豊浦町	3	0.714	60	14.706
壮瞥町	8	2.768	380	134.276
洞爺湖町	18	1.991	508	57.015
圏域合計	425	2.278	5,359	29.146
北海道	13,309	2.487	100,790	18.946

出典：北海道保健統計年報（医師数…平成 28 年末現在、病床数…平成 29 年 10 月 1 日現在）

## (3) 防災

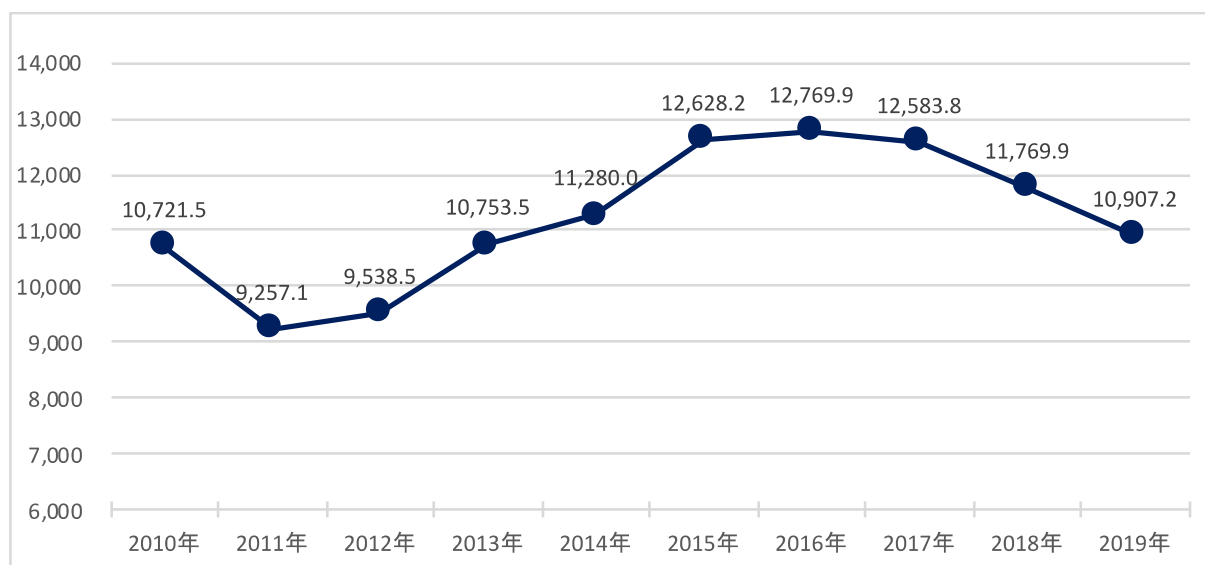
【有珠山噴火の履歴】

噴火名称	噴火周期	主な被害内容
2000 年噴火	22 年	地殻変動・火山噴出型泥流・噴石により国道 230 号・道央道・鉄道・建物に被害、死者・負傷者なし
1977~78 年噴火	32 年	火砕物落下・地殻変動・泥流で市街地・耕地・山林等に被害、降雨型泥流で死者・行方不明者 3 名
1944~45 年噴火	34 年	火砕物落下・地殻変動で災害、幼児 1 名窒息死
1910 年噴火	57 年	火砕物落下で山林・耕地に被害、火口噴出型熱泥流で死者 1 名
1853 年噴火	31 年	住民避難、赤く光るドーム出現
1822 年噴火	47 年	火砕流で南西麓の 1 集落全焼、死者 103 名、負傷者多数、集落の移転

#### (4) 観光

【圏域の観光入込客数の推移】

(単位：千人)



【市町別観光入込客数の推移】

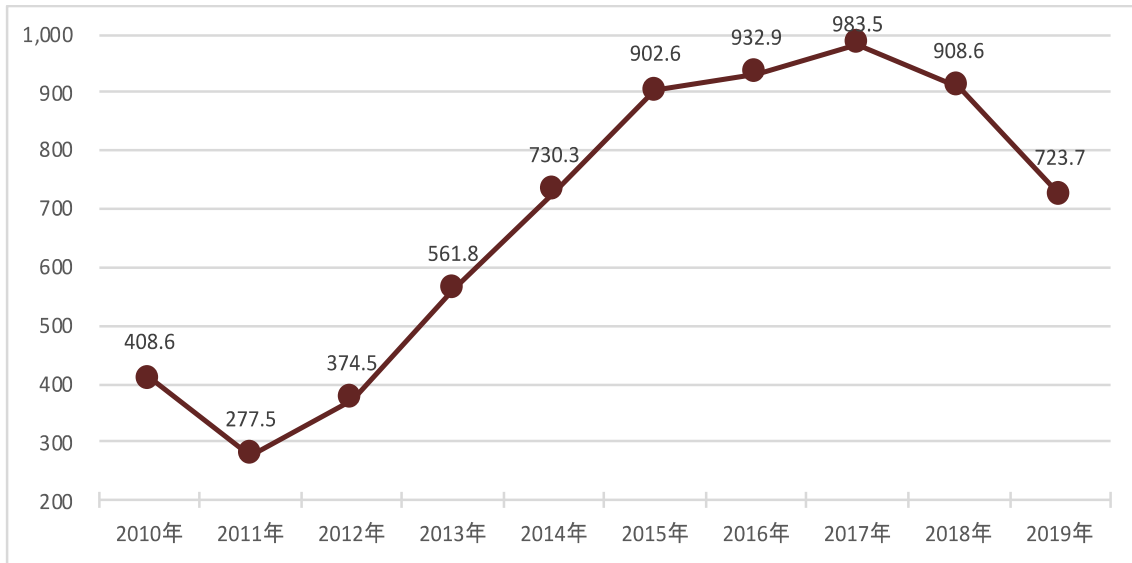
市町名	2010年 (H22)	2011年 (H23)	2012年 (H24)	2013年 (H25)	2014年 (H26)	2015年 (H27)	2016年 (H28)	2017年 (H29)	2018年 (H30)	2019年 (H31)
室蘭市	1,097.6	947.7	1,111.0	1,064.7	1,049.8	1,127.4	1,286.8	1,201.8	1,242.3	1,438.3
登別市	3,042.3	2,661.2	2,844.9	3,322.4	3,536.3	3,913	3,851.9	4,048.9	3,783.3	3,235.6
伊達市	2,211.9	1,987.8	1,471.7	1,717.4	1,765.4	1,816.5	1,811.3	1,810.7	1,727.3	1,629.9
豊浦町	331.0	352.8	351.2	373.8	372.1	376.9	420.3	403.4	417	415
壮瞥町	1,576.9	1,287.5	1,518.3	1,678.1	1,763.2	2,383.5	2,332	2,187.3	2,007.7	1,784.8
洞爺湖町	2,461.8	2,020.1	2,241.4	2,597.1	2,793.2	3,010.9	3,067.6	2,931.7	2,592.3	2,403.6
圏域合計	10,721.5	9,257.1	9,538.5	10,753.5	11,280.0	12,628.2	12,769.9	12,583.8	11,769.9	10,907.2

出典：北海道観光入込客数調査報告書



【圏域の訪日外国人宿泊客数の推移】

(単位：千人)



【市町別訪日外国人宿泊客数の推移】

市町名	2010年 (H22)	2011年 (H23)	2012年 (H24)	2013年 (H25)	2014年 (H26)	2015年 (H27)	2016年 (H28)	2017年 (H29)	2018年 (H30)	2019年 (H31)
室蘭市	1,151	1,086	1,197	942	2,861	6,768	17,690	17,407	16,823	10,099
登別市	215,859	151,560	206,075	305,610	364,792	461,688	470,108	506,250	468,872	374,795
伊達市	31,112	25,742	27,569	37,190	39,138	30,694	42,686	26,152	34,237	28,295
豊浦町	0	0	0	10	48	24	68	68	101	28
壮瞥町	69,807	42,906	66,155	101,609	143,925	155,606	136,266	109,094	80,832	55,736
洞爺湖町	90,640	56,214	73,468	116,477	179,493	247,848	266,106	324,568	307,695	254,708
圏域合計	408,569.0	277,508.0	374,464.0	561,838.0	730,257.0	902,628.0	932,924.0	983,539.0	908,560.0	723,661.0

圏域合計	408.6	277.5	374.5	561.8	730.3	902.6	932.9	983.5	908.6	723.7
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

出典：北海道観光入込客数調査報告書

※下段の圏域合計値は千人単位



## **西いぶり定住自立圏共生ビジョン**

室蘭市企画財政部企画課

〒051-8511 室蘭市幸町1番2号

TEL 0143-25-2181

FAX 0143-24-7601